

企業から選ばれるだけでなく、学生が仕事を選び・創る時代の到来

子どもの可能性をつぶさない ～ わくわく学生創出会議 2017 ～

これから来る未来がどのようなものになるかわからず、見えない未来に不安を抱えているのは、若者に限らず、大人も同様だと感じています。人口は減少し、AIが進み、今ある仕事はなくなって新しい仕事生まれてきます。社会は多様に変化し、これまでの概念だけでは生きていけなくなることは間違いありません。これから、私たちは、未来に向けてどのように動いていけばよいでしょう。

学生、親、先生、企業、NPO、行政、大学関係者、教育関係者、様々なお立場の皆様とともに、これからの未来社会を想像し、「多様な社会の中で必要な力とは何か」、「これから私たちはどのように進み、取り組んでいくことが大切なのか」について本気のディスカッションをする会議を開催します。

内容

13:00～13:30 ご挨拶、問題提起

「自分が何者であるかを語る力と協働のコミュニケーションの力」
～多文化、多世代、グローバル、ごちゃまぜの社会の中で～
朝山あつこ 認定NPO法人キーパーソン21代表理事

【第1部】

13:30～14:30 大学生による講演

※聞きたい学生のブースを当日お選びください。
※講演学生とタイトルは裏面を参照ください。

【第2部】

14:40～16:40


パネル&グループ・ディスカッション

大学生の講演を受けて、企業、行政、大学、NPOなど人材育成に関わるパネリストの皆様と会場の皆様で、生のディスカッションをしよう！

パネリスト：真坂 淳、大木浩士、橋本賢二、坂倉杏介
コーディネーター：朝山 あつこ

※詳しいプロフィールは裏面を参照ください。

終了後懇親会を行います。今春に社会へ旅立つ大学生を送り出すお祝いをします。参加申し込み時に入力してください。

 Facebookで最新情報をご案内しています。
<https://www.facebook.com/keyperson21/>

3/20(月・祝)

13:00～17:00

(受付12:30～12:55)

定員 : 180名
参加費(一般) : 2,000円
参加費(学生) : 無料

会場

東京都市大学
二子玉川  キャンパス

東京都世田谷区玉川二丁目21番1号
二子玉川ライズオフィス 8階
(東急田園都市線・大井町線二子玉川駅 徒歩1分)



 Key Person21

第7回キャリア教育アワード
経済産業大臣賞
(最優秀賞)受賞

お申込みはこちら

右のQRコードか下記URL
からお申し込みください。



<http://www.kokuchpro.com/event/kpa/>

お問合せ： 認定NPO法人キーパーソン21
info@keyperson21.org

企業から選ばれるだけでなく、学生が仕事を選び・創る時代の到来

子どもの可能性をつぶさない

～わくわく学生創出会議 2017～

第1部 学生による講演

わくわくする生き方を選択しようとしている学生に、その考え方や価値観を話してもらおう！

河内智尋	早稲田大学文学部3年	「行動した、その先にあるもの」	
國井佳那	清泉女子大学文学部3年	「目指せ！最強じゃなくて、最高！！」	
角田将太郎	東京大学教養学部3年	「一億総哲学者社会にむけた僕の取り組み」	(※タイトルは予定です)
多養和剛	専修大学経営学部4年	「自分から動き出す大切さとは？」	
橋本憲明	東京都市大学工学部3年	「この社会で私がしたいこと」	
望月那菜	専修大学文学部4年	「人に頼ることで自立する～人に頼ることで見えてきたこと～」	
渡辺佳奈	専修大学文学部3年	「はい次！で乗り切れたこれまでの私と、これからの私」	

第2部 パネルディスカッション&グループディスカッション

産学NPOが地域協働でつくるこれからの人材育成



■パネリスト



真坂 淳 BNPパリバ銀行投資銀行本部部長 / 日本学生社会人ネットワーク代表

BNPパリバ銀行投資銀行本部部長

日本を代表する大企業のグローバルビジネスを国際金融の最前線でサポートする。

三井住友銀行出身。シンガポール・ニューヨーク通算11年勤務の国際派。米国公認会計士。日本学生社会人ネットワーク("JSBN")代表。



大木 浩士 株式会社博報堂CSRグループ CSRプロデューサー

1968年、栃木県生まれ。経営コンサルティング会社を経て、2001年、株式会社博報堂に入社。2013年度より博報堂オリジナルの教育プログラム「H-CAMP」を発足させ、運営と講師を担当。(H-CAMPは、経済産業省主催のキャリア教育アワード2016で経済産業大臣賞と大賞を受賞)個人としては「都市と地域の人をつなぐ」「やりたいことを形にする支援」という2つのテーマを掲げ、都市部と地方とをつなぐ活動「里都(さと)プロジェクト」や、出身地である栃木県の各自治体のまちづくり、移住促進のサポートなど、地域や個人が抱える課題の解決に向けた活動を積極的に行っている。2014年に栃木県知事から「とちぎ未来大使」を委譲。羽黒山伏、神社研究家としても活動中。



橋本 賢二 経済産業政策局産業人材政策室室長補佐

2007年人事院採用。人材局企画課において国家公務員の任用制度や採用試験の見直しを担当し、給与局給与第一課において国家公務員の給与を改定する人事院勧告のとりまとめを担当。2015年から経済産業省経済産業政策局産業人材政策室室長補佐として出向し、産業界の成長に資する人材育成に関する施策を担当。

AIやIoTなどの技術革新による第4次産業革命や教育改革の動きを踏まえながら、産業界と教育界とが一体となったキャリア教育の推進・普及に向けた施策の検討やキャリア教育の重要性や必要性を説く講演などを進めている。



坂倉 杏介 東京都市大学 都市生活学部 准教授

東京都市大学都市生活学部准教授、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任講師、三田の家LLP代表、NPO法人エイブル・アート・ジャパン理事。専門はコミュニティマネジメント。多様な主体の相互作用によってつながりと活動が生まれる「コミュニティ・プラットフォーム」という視点から、地域コミュニティの形成過程やワークショップの体験のデザインを実践的に研究している。地域コミュニティの拠点「芝の家」の運営や大学地域連携の人材育成事業「ご近所イノベーション学校」などを通じて港区のコミュニティ活性化事業を手がけるほか、様々な地域や組織のコミュニティ形成プロジェクトに携わる。

■コーディネーター



朝山 あつこ 認定NPO法人キーパーソン21代表理事

三人の子育てをしながら「子どもたちに夢と職業意識を運びたい」という願いで2000年にNPOキーパーソン21を設立。オリジナルのキャリア教育プログラムの開発、わくわくナビゲーター養成、企業連携、パートナー提携などを行う。設立以来36,000以上の子どもたちへキャリア教育支援を続けている。2005年日経WOMAN主催「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2005」クリエイティブ部門受賞。大学における男女共同参画推進プログラム検討委員や企業のCSR教育プログラムアドバイザー、教員研修を務める。

- ◆ 認定NPO法人キーパーソン21が提供する「夢！自分！発見プログラム」シリーズは、2016年11月に第7回「キャリア教育アワード」中小企業の部において、経済産業大臣賞（最優秀賞）を受賞しました。

